様式（第６条、第７条関係）

# 指定宿泊施設利用補助申請書兼承認書

あて先　　令和　　年　　月　　日

(公財)中央区勤労者サービス公社理事長

下記のとおり指定宿泊施設の利用補助を申請します。

**※以下は、太枠内に記入の上、押印してください。**

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 申請者<br>(代表者) | 会員番号 | | | | | | － | | | | | フリガナ<br>氏　名 | |
| | 自宅住所 | 〒　　― | | | | | | | | | ☎　　（　　） | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設番号 | | 施設名 | | | | | |
| 宿　泊<br>年月日 | 令和　　年　　月　　日から<br>令和　　年　　月　　日まで　　泊 | 補助対象者<br>宿泊人数 | 大人 | 人 | 計 | 人 |
| | | | 小人 | 人 | | |

補助対象者名簿

| 会員番号 | 氏　名 | 続柄 | 会員番号 | 氏　名 | 続柄 |
|---|---|---|---|---|---|
| － | | | － | | |
| － | | | － | | |
| － | | | － | | |
| － | | | － | | |

（注意事項）**申請書ご記入にあたって**

1　必ず宿泊前に申請してください。宿泊後の申請は無効ですのでご注意ください。
2　申請者欄は、複数の会員が利用する場合は代表者名を記入し、会員の同居家族のみで利用する場合は会員名を記入してください。
3　補助金の支給対象者は、利用料の支払いが必要となる会員と同居家族です。
4　複数の会員に共通する同居家族が一緒に利用する場合は、当該家族は重複して補助金を受けることはできません。

---

公益財団法人中央区勤労者サービス公社

承認印
（承認印なきもの無効）

上記申請について、下記のとおり指定宿泊施設の利用補助を承認しました。

**※下表内は、記入しないでください。**

| 承認番号 | 承認年月日 | 利用補助金 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 泊数及び人数 | | 補助単価 | 計 |
| 第　　号 | 令和　年　月　日 | 会　員 | 泊 ×　　人 | @２,０００円 | 円 |
| | | 同居家族 | 泊 ×　　人 | @２,０００円 | 円 |
| | | 合　計 | 人 | | |

（注意事項）**施設ご利用にあたって**

1　施設に着きましたら、会員証を呈示のうえ、この承認書をフロントに提出してください。
2　この承認書は、上記の宿泊施設及び宿泊年月日に限り有効です。
3　補助対象者人数等に変更があった場合は、公社までご連絡ください。
4　協定料金から上記の利用補助金額を差し引いた額をお支払いください。
5　宿泊を取り消した場合には、この承認書を公社に返還してください。

**宿泊施設様ご確認事項**

1　公社の承認印がないものは無効です。

2　本書は、請求書と併せて、公社へご提出ください。本書の控えが必要な場合はコピーをお取りください。

〈連絡先〉　〒104-0061　東京都中央区銀座四丁目９番８号　NMF銀座四丁目ビル２階
公益財団法人中央区勤労者サービス公社　☎ 03-3546-8610